

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 10-211939

(43)Date of publication of application : 11.08.1998

(51)Int.Cl.

B65D 25/20

B65D 85/10

(21)Application number : 09-044566

(71)Applicant : TANAKA SHIGEO

(22)Date of filing : 23.01.1997

(72)Inventor : TANAKA SHIGEO

(54) CIGARETTE PACK

(57)Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To effectively use spaces on the surface and/or the reverse side and/or the lateral sides of a cigarette pack after necessary items are shown thereon.

SOLUTION: Necessary items including the brand, the manufacturer's name, the distributor's name and etc., are shown in spaces on the surface and/or the reverse side and/or the lateral sides of a cigarette pack. Then, items irrelevant to contents in the pack including matters concerning public relations activities of various public organizations and private enterprises, commercial advertisements of service industries including tourism, department stores, beauty shops, etc., and commercial advertisements of articles such as cosmetics, foods, automobiles, etc., are shown in the remaining spaces.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-211939

(43) 公開日 平成10年(1998) 8月11日

(51) Int.Cl.⁸

識別記号

F I

B 6 5 D 25/20
85/10B 6 5 D 25/20
85/10

Q

審査請求 未請求 請求項の数 2 書面 (全 3 頁)

(21) 出願番号 特願平9-44566

(22) 出願日 平成9年(1997) 1月23日

(71) 出願人 597028140

田中 重雄

埼玉県三郷市さつき平 1-4-2-204

(72) 発明者 田中 重雄

埼玉県三郷市さつき平 1-4-2-204

(54) 【発明の名称】 タバコの箱

(57) 【要約】

【課題】 タバコの箱の表面及び／又は裏面及び／又は側面において必要表示をした残りの余りスペースを有効に活用することが目的である。

【解決手段】 タバコの箱の表面及び／又は裏面及び／又は側面に、銘柄名・製造会社、販売会社等の必要表示をする。そして、残りのスペースには、各種公共団体の P R 活動、企業の P R 活動、旅行・デパート・美容院等の、各種サービス業の広告、化粧品・食品・自動車等の各種商品の広告等の、中に収容する内容物とは無関係の表示をする。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 銘柄名・本数・賞味期限・タール、ニコチン量・製造会社・販売会社等の必要表示（以下「内容表示」という）を表面及び／又は裏面及び／又は側面にして、内容表示以外のスペースを広告用媒体として活用し、各種公共団体のPR活動、企業のPR活動、旅行・デパート・美容院等の、各種サービス業の広告、化粧品・食品・自動車等の各種商品の広告等の、中に収容する内容物（タバコ）とは無関係の表示を、タバコの箱の表面及び／又は裏面に施したタバコの箱。

【請求項2】 中に収容する内容物がタバコであることを特徴とする、請求項1記載のタバコの箱。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、タバコを収容して販売に供するためのタバコの箱に関するものである。

【0002】

【従来の技術】 タバコは、10本入・20本入などの単位で箱に収容して販売してきた。そして、表面には、銘柄名等を表示し、裏面にも同様の表示をしてきた。ところで、これまでタバコは政府の管理下のもと、旧日本専売公社の専売事業であった。タバコを収容して販売するための箱も、だれもが自由に制作したり印刷したり販売したりすることができなかった。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 しかし、昭和60年4月から民営化に変わり、一定の要件を満たせばだれもが登録、許可を受けてタバコを販売できることとなり、タバコの箱もだれもが自由にデザインし、制作することができるようになった。ところで、タバコの箱は前述のとおりデザイン次第で内容表示以外のスペースがかなりできる。本発明の発明者は、タバコの内容表示以外のスペースを有効に活用できないかと考えた。本発明が解決しようとする課題は、タバコの内容表示以外のスペースを有効に活用する事にある。

【0004】

【課題を解決するための手段】 本発明に係わるタバコの箱においては、銘柄名・本数・賞味期限・タール、ニコチン量・製造、販売会社等の必要表示を表面及び／又は裏面及び／又は側面にして、タバコの内容表示以外のス

ペースを広告媒体として活用し、各種公共団体のPR活動、企業のPR活動、旅行・デパート・美容院等の、各種サービス業の広告、化粧品・医薬品・食品・自動車等の各種商品の広告等の、中に収容するタバコとは無関係の表示を、タバコの箱の表面及び／又は裏面に施している。したがって、タバコの内容表示以外のスペースを有効に活用することができる。

【0005】

【実施例】

10 実施例1

図1は実施例1を示す平面図であり、タバコの箱の表面を示している。上方には銘柄名を大きく表示し、タバコの内容表示以外のスペースを陸上競技の告知広告に当てている。裏面と側面の図示は省いたが、タバコの内容表示をしている。

実施例2

図2は実施例2を示す平面図であり、同じくタバコの箱の表面を示している。上方に銘柄名を表示し、タバコの内容表示以外のスペースに旅行の広告を表示している。

20 【0006】 実施例3

図3は実施例3を示す平面図であり、タバコの箱の表面を示している。上方には銘柄名を表示し、下方には宝飾品の広告を表示している。

実施例4

図4は実施例4を示す平面図であり、タバコの箱の表面を示している。上方には銘柄名を表示し、下方には県民に対する県の呼びかけを表示している。タバコの箱の内容表示以外のスペースには、ホテル・デパート・美容院等の各種サービス業の広告を載せてもよい。化粧品・食品・自動車等の各種商品の広告を表示してもよい。なおタバコの箱の材質は問わない。

30

【0007】

【考案の効果】 本考案に係るタバコの箱においては、表面及び／又は裏面においてタバコの内容表示以外のスペースを有効に活用できる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 実施例1を示す平面図である。

【図2】 実施例2を示す平面図である。

【図3】 実施例3を示す平面図である。

【図4】 実施例4を示す平面図である。

【図1】



【図2】



【図3】



【図4】

